公共職業訓練の案内

ポリテクセンター熊本では離職者を対象とした公共職業訓練を無料で行なっています。再就職を目指し、必要な技能・技術を身につけるための訓練です。受講希望の人はハローワークを通しての申し込みとなります。

また、在職者を対象とした能力開発セミナー（有料）も併せて実施しています。

詳しい内容については、直接お問い合わせください。

▼募集科目（離職者向け）
溶接加工科
電気設備サービス科
生産ラインメンテナンス科
住宅リフォーム科
ビル設備サービス科

▼訓練期間
令和4年1月5日(水)～令和4年6月29日(水)

▼募集期限
11月25日(木)

問 **ポリテクセンター熊本・離職者訓練**
☎(242)6614
・能力開発セミナー
☎(242)6613

シルバー応援大使 大田黒浩一さん講演会開催

ラジオ・テレビCMでお馴染みのシルバー応援大使、そしてシルバー会員でもある大田黒浩一さんがシルバーライフを楽しく過ごすために日常生活のエピソードを交えて、愉快なお話で元気をお届けします。

▼とき　11月26日(金)
午後2時30分～4時30分

▼ところ　御代志市民センター講堂

▼対象　60歳以上の人

▼定員　50人　※先着順、定員に達し次第締め切り

▼申込方法　①セミナー名『シルバーライフば楽しむばい！御代志市民センター』②氏名　③住所　④年齢　⑤電話番号を記入して、郵送またはファクスでお申し込みください。

申問 **公益社団法人県シルバー人材センター連合会**
〒860-0842
熊本市中央区南千反畑町3番7号
県総合福祉センター3階
☎096(312)3310
FAX096(312)3312

合志市の情報を配信中

テレビ（データ放送）を利用した住民情報サービス

データポン　dボタン！

Data broadcasting for Tactics Against Pressing disaster Of Neighborhood

「データポン」とは？　RKKテレビのデータ放送でいつでも合志市からの情報をご覧いただけます。

手順①　3チャンネル（RKKテレビ）を視聴します
手順②　リモコンのdボタンを押します
手順③　データポンを選び決定を押します
●問い合わせ先　企画課　☎248－1813

ひとりで悩んでいませんか

子どもの叱り方がわからない、離婚して自立したい、パートナーからの暴力で困っているなどがあれば、一緒により良い解決方法を探していきましょう。秘密は厳守します。

と　き　午前8時30分～午後5時15分（土日、祝日を除く）
相談先　女性・子ども支援課（ヴィーブル内）☎248－1199

警察署だより

問い合わせ先　熊本北合志警察署
☎341－0110

日没が早くなってきました。運転するときは早めのライトの点灯をお願いします。

指名手配被疑者検挙について協力をお願いします

全国の警察では、犯罪を行なった被疑者を指名手配し、総力を挙げて捜査を行なっています。犯人を検挙し、事件を解決するためには、県民の皆さんの協力が是非とも必要です。「指名手配ポスターに似た人を見かけた」といった情報など、断定できない情報でも構いませんので、警察に通報をお願いします。

犯罪発生状況（9月集計）

区　分	9月中	累　計
北合志署管内	35	325
うち合志市	9	77
主な発生犯罪	自転車盗など	

交通事故状況（9月集計）

区　分	北合志署管内		うち合志市	
	9月中	累　計	9月中	累　計
発生件数	26	246	9	69
死者数	0	2	0	0
負傷者数	37	298	11	86

飲酒運転特別取締り強化継続中

飲酒運転根絶　しない　させない　ゆるさない

- 一杯でも飲んだら、運転しない
- 厳罰化で破産、家庭崩壊等の人生転落も
- 残り酒・二日酔いに注意

昨年1年間の県内における飲酒運転検挙件数 ➡ **427件**

北合志警察署管内では、飲酒運転取締りを強化しています。

仲間と飲む時には、運転をしない
“ハンドルキーパー”を決めよう

運転者以外にも厳しい罰則があります
車両等の提供者　酒類の提供者　同乗者

素敵な人生・素敵なパートナー

男女共同参画推進懇話会
委員　**櫛山　博子**

市民として、また男女共同参画推進懇話会委員として”性別による違いよりも自分らしく生きられる理想の社会を目指すこと“への関心は常に持っているのですが、上手く文章にまとめるのは難しいなと感じています。また”男女共同参画“という名称は固苦しく、頭では理解できても、心までスーッと入っていかない感覚もあります。

ですが、時代とともに市民の考え方には変化があるようです。市民意識調査などによると、固定的性別役割分担やワークライフバランスなどに関する意識は年々高くなってきています。社会においても、個々の特性を生かした活躍で、お互いを認め合うような社会になりつつあります。

しかしながら、日本においては、国会議員や管理職に占める女性の割合の低さや、男性育児休暇取得の割合の低さなど、成果の上がっていない問題も多くあります。まだまだ私たち大人が頑張らなければいけない課題ですが、子どもたちにも、学校での教育と道徳などを通じて、考えを深めてほしいと思います。

私自身は、合志市の住みやすさをいつも感じながら生活していますが、これからのまちを支えていく子どもが生まれ、進学・就職・結婚などを経て市に根付き、良好な社会構築を実現するためには、男女共同参画の問題に少しでも意識をもち、男女が共に、社会や家庭内での負担を担わないと立ち行かない時代です。

現在のストレス社会と、ウィズコロナの時代に、大人は日々時間と圧迫感に追われている感じがします。そんな中で、社会を理想へと近づけるためには、あらゆる環境と創意工夫が必要になるでしょう。

具体的には、まず大人が自分自身を大切にしてほしい。そのためには、地域や職場などにおいてもしっかりとコミュニケーションをとり、寛大な心で接することができる環境づくりが大切だと思います。

そして、皆さんには子どもたちとしっかり向き合ってほしい。

すべての人が自分らしく生きられる、心地よく暮らせる社会を目指しましょう。

こんにちは

こちら消費生活センターです

●問い合わせ先
市消費生活センター（総務課内）☎248-5442
相談受付時間　平日　午前10時～午後4時

電話で『お金』詐欺にご注意

相談事例1

先ほど「市役所介護保険課の者です。還付金の払い戻し37、000円があります。以前、封書でお知らせの通知を送らせてもらいましたが届いていませんか」という電話があった。「届いていない」と答えると、「今日までに手続きをしなければならないので銀行のATMに着いたら銀行のコールセンターに電話してください」と言われた。ATMに到着し、教えてもらったコールセンターの番号に連絡を入れ、指示通り操作をして通帳を確認すると450、000円が口座から引かれていた。

（60代　女性）

事例の解説

市役所等がATMで還付金を返金することは絶対にありません。「還付金が返金されるのでATMに行くように」という電話があったら、還付金詐欺です。相手にせず電話を切りましょう。

詐欺の被害に遭わないためには

「自分は引っかからない」「被害に遭わない」などとは思わず、電話で『お金』の話が出たら詐欺と疑いましょう。

- 一人で判断せず、家族や消費生活センター、警察などに相談しましょう。
- 個人情報を教えないようにしましょう。
- 一旦電話を切り、市役所などに電話をして確認しましょう。

最近市役所職員を騙る不審な電話が相次いでいます。不審や不安に感じたら消費生活センターなどに相談してください。

また、消費生活センターでは、消費生活全般の相談を受けています。注文した商品が届かない、購入した商品で怪我をした、悪質な業者のトラブルなど、お気軽に相談してください。

市消費生活センターホームページ